

# はえばる老連だより

第51号



発行：南風原町老人クラブ連合会

編集：広報委員会 南風原町字宮平 697 番地10 電話 (098) 889-3213



年始に寄せて  
南風原町  
老人クラブ連合会  
会長 松堂 厚雄

明けましておめでとございます。

亥年を迎え、干支の最後の年となりました。我々老人クラブも猪の敏速な行動力を事業に取り入れ、活動展開に努めたいものと、想う年始の決意でした。

ちなみに、老人クラブの役割は時代のニーズに即した高齢者同士が絆を通して「生きがい・健康・仲間・地域」4つのづくりに当たる事こそ大切であると思われまます。そこで、地域における単位クラブと町老人クラブ連合会が緊密な連携を図るのは欠かせません。

平成30年度事業も昨犬年に大方、消化する事が出来ました。これも偏に会員は元より関係機関・団体の支援・協力の賜りであり、深く感謝の意を表します。有り難うございました。

一方、残る事業は第13回「子ども達の登下校時の安全を守る地域見守りパトロール」報告会を待つのみであります。当該事業は、特に地域の子ども達が日々、

安心・安全で過ごさせる為の観点から取り組んでいる次第であります。

前述しました事業内容の詳細は、年2回発行している「はえばる老連だより」で皆様にお届けしております。お陰様で読者の方々から嬉しい情報も頂いております。さて、今回は第51号の発行となります。どうぞ、皆様方の声を反映させて参ります故、忌憚の無いご意見をお聞かせ下されば幸いです。

むすびに、本年が皆様方にとりまして至福の年であります様祈念し、年始に寄せて一句「犬吠える猪走る人は観る」を添えて小生の言葉とさせていただきます。

平成31年1月吉日



ごあいさつ  
南風原町  
老人クラブ連合会  
副会長 神里 長善

「人生百年時代」の到来の予測で私たち老人は、世のため、人のために、何をすれば良いかが、問われております。

このような、中で、長寿社会を築くことに、それぞれの地域

で、努力されている皆様に、敬意を表します。

町内の老人クラブが、健康・友愛・奉仕を軸とした、さまざまな活動に取り組み、また、自らの体験を語り伝えていくなど、世代をこえた交流も、頑張っておられる事は、社会発展にも寄与なさっていらつしやると思えます。

町老人の皆様が、お体を大切に、今後とも社会のために、活躍なさることを祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。



ごあいさつ  
南風原町  
老人クラブ連合会  
副会長 平田 肇子

副会長を引き受け今年で8年目になります。老人会の事業は文化面・スポーツ・趣味・奉仕と幅広く多方面に行き渡り活動いたします。

私自身、生きがいづくり、健康づくり、仲間づくり、生涯学習場・交流の場として有意義に活用しています。

会員に入り一緒に活動しませんか。

# 社会奉仕の日

当日は、ちむくくる館を出発して、①北丘小学校方面②役場③黄金森公園方面④照屋十字路⑤津嘉山方面⑥中央公民館跡⑦翔南小学校方面の4コースに分かれ、ゴミ拾いを行いました。

また、各単位クラブでも草刈り作業等、清掃活動を自治会と協力して実施しています。

全国老人クラブ連合会では、健康・友愛・奉仕の全国三大運動を中心とした活動しています。そして毎年9月15日から21日を「老人の日・老人週間」として設定し、奉仕を通して高齢者の社会参加への意欲と姿勢を促し、9月20日を「社会奉仕の日」と設定しています。

町老連でも全老連の趣旨に賛同し、平成30年9月20日(木)午前9時から11時まで2時間かけて、町内の小中学校の通学路の清掃を行いました。



## 各種大会結果報告

### 第17回 町老連グラウンド・ゴルフ大会

平成30年11月22日(木)黄金の森公園陸上競技場にてスポーツをとおして、健康保持・増進・生きがいを見出し、会員の親睦と交流を図るとともに、会員加入促進を目的に実施しました。

- 優勝 兼本ハイツ青ノ会
- 2位 新川かりゆし会
- 3位 照屋幸の会



兼本ハイツ青ノ会のみなさま

### 平成30年度 意見発表大会・カラオケ大会

- ◇とき:平成30年11月7日(水)
- ◇ところ:町中央公民館 黄金ホール

- 《意見発表の部》
- 最優秀賞:新垣誠一(与那覇)
- 《カラオケの部》
- 優勝:神里麗珠(津嘉山)
- 準優勝:神里守(山川)
- 3位:大城潔(津嘉山)



## 第47回全国老人クラブ大会

平成30年12月4日・5日、第47回全国老人クラブ大会が宜野湾コンベンションセンターを主会場に、1600名余りの参加の下開催されました。

一日目は、①私達の地域を支え合おう②仲間を増やそう③老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン④演じる活動の四部会に分かれ活発な意見交流が行われました。

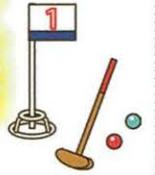
二日目は、県立博物館・美術館館長の田名真之氏による「琉球沖縄の歴史と文化」と題しての講演があり、南風原高校郷土芸能部による琉球舞踊「歓待の舞」「ハネエカサ」で幕を閉じました。



# 第20回老連

## チャリティデー

### グラウンドゴルフ大会



平成30年10月2日(火)に黄金森陸上競技場にて開催されました。当日は、天気にも恵まれグラウンドゴルフ日和となりました。今大会は、団体戦で行われ、37チーム(221名)が参加し、結果は、次の通り3位まで表彰されました。

優勝 北丘ハイツA

準優勝 神里老人クラブB

3位 兼本ハイツ青ノ会A

ホールインワン賞は、40名でした。

なお、参加費から必要経費を差し引いた262,547円を南風原町共同募金委員会へ寄付を致しました。初年度からの実績としては、5,963,380円にのぼります。皆さまご協力ありがとうございました。



左:前川義美社協会長、右:松堂厚雄町老連会長

## 女性部活動紹介

### アロマでリフレッシュ

### 福祉レクで健康長寿

平成30年11月6日(火)ちむくる館で、日本アロマ環境協会認定のインストラクターの具志堅美千代氏を講師に講習会を行いました。

各自の好きな材料の香りを選び、オリジナルの作品に大奮闘、女性の目の輝き、表情の光景に「癒される!」の感動の声、身体も心もリフレッシュでした。



写真②

今や人生100歳、健康長寿・認知症・介護予防、地域で自分らしく生きる為に真剣に考える時代になりました。私達女性部も平成30年12月11日(火)にちむくる館で、(財)日本レクリエーション協会公認コーデイネーター福祉レクリエーションの久場勝子氏を招いて研修会を行いました。高齢者には、3つの層がある。元気高齢者・虚弱高齢者・要介護高齢者と区分され、特に「フレイル」要支援にならない為の対策が重要だと指摘され、福祉レクが期待されています。人は身体が不自由になっても「心の安らぎ、人との繋がりがあれば「幸せ」を感じる」と言われています。



# 見守りパトロール報告会

本会は、子どもたちが安心して学校生活や地域での活動に励めるよう「子どもたちの登下校時の安全を守る地域見守りパトロール」を実施しており、町内16単位クラブが継続して活動に取り組んでいます。情報共有を目的に年1回活動報告会を実施し、平成31年2月15日（金）に第13回を迎えました。

来賓のみなさまから多数の激励があり、この活動が子どもたちの安全や地域の活性化につながっています」とお言葉を戴きました。  
これからも子どもたちの笑顔のため、この活動を続けていきたいと思



## 大名若水会の一年で一番長い日 今年の社会見学は！



大名若水会では恒例の社会見学を三月の好日に行っています。北は辺戸岬、金剛石林山、南部地区巡り、離島研修と会結成以来欠かすことなく続けています。

平成 29 年度は、会員の発案でグスク巡りを実施いたしました。グスクは硬い石灰岩でできた階段や急坂の上り下りがあります。健脚を競うのではなく、それぞれのペースに応じた行程やルートを工夫し実施しました。

今回の目的は、世界遺産にも登録されている、中城城跡と今帰仁城跡を訪れ、悠久の昔に思いを巡らせ、先人の知恵に触れることです。片道 80 km 余の遠い道のりではありましたが、車窓に写る若葉が芽吹き、明るく彩りはじめた新緑の山々と、輝きを増した春の海の景色を眺めながらの楽しい社会見学になりました。昼食は「今帰仁の駅そ〜れ」で島野菜のランチ、帰りにはやんばる市場でお土産タイムを楽しみました。



威風堂々 城跡跡

28名の会員が参加した今回の社会見学では中城城跡と今帰仁城跡でそれぞれ現地ガイドの説明を受け、グスクの精密な構築の技術に感心し、護佐丸、北山王の無念に思いを馳せました。また、車中では楽しい愛唱歌を全員で歌い、お土産を一杯抱えて帰りは居眠りタイムとなりました。運転手さんご苦労様でした。